



敬老会では、MYK (MiYuKi) 48のメンバーが民謡を披露。寿会を中心に女性も活躍しています

私たちの自治会は、狭山市駅西口から徒歩10分に位置し、鎮守の杜「狭山八幡神社」の神様と、鎮魂の守「慈眼寺」の仏様に守られた地域です。現在、345世帯と自治会の活動に賛同、協賛いただいた法人5社が加入しています。

お花見や敬老会、芋煮など会員同士の親睦を図る活動が活発で、特に「親子夏祭り」は、威勢の良い掛け声とともに、子ども神輿が地域を練り歩き、夏の風物詩となっています。伝統の「狭山市入間川七夕まつり」には、毎年、子ども会で竹飾りを出展。三年連続で「優雅賞」に輝きました。これからも、地域の伝統を大切にしながら、幅広い世代が触れ合える自治会を目指します。

デグーは、南米チリやペルーなどの高原地帯や険しい断崖で群れを作って暮らすネズミの仲間です。縦長の大きな耳と、先が毛で膨らんでいるしっぽが特徴です。社交性のある動物で、複数の鳴き声を使い分けて仲間とコミュニケーションを取る姿から、別名「アンデスの歌うネズミ」と呼ばれています。

当園では、1月から16頭を展示しています。多彩な鳴き声や仲間同士で身を寄せ合いながら寝ているようすを、お楽しみください。



【こども動物園】  
 柏原864-1 ☎2953-9779  
 月曜休園(祝日の場合は翌日)  
 【デグーデータ】  
 齧歯目デグー科  
 体長約13cm~18cm  
 体重約0.2kg

人 市民リレー

私の宝物... 校長先生直筆の言葉

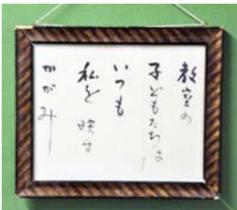


神庭しのぶさん (柏原在住)

「教室の子どもたちは、いつも私を映すかがみ」  
 この言葉は、新任教員として赴任した学校で、校長先生から教えられた大切なものです。

教員になりたての私は、子ども達が「生きる力」を身につけ、自分の力を発揮できる大人に成長してもらいたいと指導にあたっていました。しかし思うようにいかず、悩んでいたときに、校長先生が書いてくれたのがこの言葉です。

それからは、常に目に入るように教室内に掲示し、指導に悩んだときは、この言葉と向き合うことで、「いつも子ども達を目線で考え、共感し合うことが大切」という教員としての原点に立ち返り、どんな困難も乗り越えることができました。



37年間の教員生活の原点となる言葉です

教員時代、常に心の支えであったこの言葉。今でも「座右の銘」として、私の人生を支えています。

今回は、新狭山にお住まいの方を紹介いたします。

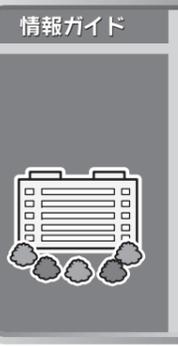
仲間たち Vol.425 水野フォークダンス同好会



ほとんどの方が一度は踊ったことがあるフォークダンス。初めて会う人でも手と手を取り合い、リズムに合わせて踊っているうちに、いつの間にか友だちになり、その輪が広がっていく。そんな魅力に惹かれた27名のメンバーが毎週火曜日、水野公民館で練習しています。

特定の指導者はいませんが、互いに教え合いながら、自然とステップやリズム感が身につくようになり、華やかな衣装をまとい、いつもの自分になって、舞台上で踊るのも楽しみの一つ。ぜひ、私たちの輪の中に入ってみませんか。  
 問合せ村上京子さんへ ☎2958-9101

市政



- ▼ 児童福祉のために  
 まーけつとから2万4千690円
- ▼ NPO法人ユーアイネット  
 柏原から2万5000円
- ▼ 学校教育のために  
 狭山市社会福祉協議会から紙芝居「いのち輝け! 夢の丞」19冊
- ▼ 緑地取得・保全のために  
 武蔵カントリークラブから10万円
- ▼ 「ご意見をお寄せください」パブリックコメント制度に基づき、次の計画(案)について

● 主に市からのお知らせを掲載します  
 ● 「定員」は原則として先着順、「場所」の掲載がない催しは問合せ場所が会場、「費用」の掲載がないものは無料です  
 ● 公式ホームページにはさらに多くの情報があり、公民館などに設置してある公共施設予約端末でもご覧いただけます

公式ホームページ http://www.city.sayama.saitama.jp/  
 公式モバイルサイト http://www.city.sayama.saitama.jp/mobile/  
 市役所の所在地 〒350-1380 狭山市入間川1-23-5

情報ガイド

- 市政 ● 暮らす ● 学ぶ・楽しむ
- 教育・子育て・キッズ ● 募集
- 官公庁など

旧狭山ロータリークラブから池原昭治さんの童絵が寄贈されました



1月30日(月)、旧狭山ロータリークラブから市内在住の童絵作家 池原昭治さんの作品6点が寄贈されました。

▲左から、池原さん、旧狭山ロータリークラブ 田島貴さん、小谷野市長

作品は、「狭山の四季」をテーマに、入間川や茶畑、「狭山市入間川七夕まつり」などが描かれた童絵です。3月10日(金)~13日(月)に市民交流センターで開催する「残しておきたい狭山の風景展」でも展示されます。  
 ※3ページに関連記事があります  
 問合せ商工業振興課へ内線2551

暮らす

3月1日~7日は 春の火災予防運動週間  
 空気が乾燥し、火災が発生しやすくなる季節です。火気の取り扱いに注意し、火災を起こさないように努めましょう。

雨水貯留・浸透施設などの設置費を補助  
 対象市内に住所か自己居住用住居があり、3月31日(金)までに雨水貯留・浸透施設の設置工事が完了する方 補助額工事費用の2分の1。ただし、簡易貯留施設(タンク)は3万円、地下貯留浸透施設(構)は4万円を限度 ※事前に申請が必要 申込み申請書(道路雨水課に用意、ホームページからもダウンロード可)と必要書類を持って同課へ内線2151

休日納税相談  
 平日の納付や来庁が困難な方は、ぜひご利用ください。なお、納税相談は、事前の予約が必要です。  
 日時 2月26日(日)、9時~12時、13時~16時 内容 納付、納税相談、納付書の再発行 取扱 税目狭山市分の市・県民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税、介護保険料 問合せ 収税課へ内線1074